Innovation JAPAN 2006 イノベーション・ジャパン

展示会場案内図

全国の大学の優れた知財が一堂に集まる大学発の「知」の見本市、開催！

東京国際フォーラムで9月13日(水)～15日(金)に開催する「イノベーション・ジャパン2006-大学見本市」は、国内最大規模の産学マッチングイベントです。3年目を迎えた今年は、「ナノテク・材料」「バイオ・アグリ」「医療・健康」「環境・エネルギー」「IT」「ものづくり」という、より充実した最先端技術分野の知財を展示会場でご紹介。大学だけでなく、TLO(技術移転機関)、話題の大学発ベンチャー、証券、ベンチャーキャピタルなどの大学発ベンチャー支援、さまざまな研究機関が集う各ゾーンも併せて設け、産学の交渉・マッチングを促進します。

大学ゾーン・TLOゾーン(小間記号:N、B、W、E、I、M、IP、T)

大学研究者が「ナノテク・材料(小間記号:N)」「バイオ・アグリ(同:B)」「医療・健康(同:W)」「環境・エネルギー(同:E)」「IT(同:I)」「ものづくり(同:M)」の技術6分野の先端技術シーズを展示。多くの出展者は、ビジネス化を展望して自ら発表する「新技術説明会」(P.27、P.36～41参照)も行います。このほか、大学知財本部(同:IP)、TLO(同:T)が活動内容を展示します。

東京国際フォーラム：Eブロック B2F 展示ホール

大学発ベンチャーゾーン(小間記号：V)

最先端技術分野で大学研究者が立ち上げた大学発ベンチャー企業のビジネスモデルを展示します。

メインシアター

大学発ベンチャー企業や研究機関による、ビジネスプレゼンテーションなどさまざまなイベントを展開します。協賛企業UBSグループによる大学出展者を対象とした、スペシャルアワードの表彰式を開催します。(9月15日(金)15:30～。詳細はP.26をご参照ください。)

大学発ベンチャー支援ゾーン(小間記号：S)

証券、ベンチャーキャピタル、公的支援機関など、大学発ベンチャーを幅広く支援する企業が展示します。共催の経済産業省 中国経済産業局、特別協賛企業・野村證券が出展するほか、後援団体・発明協会が別コーナーにて同協会会員の大学発ベンチャー企業とともに出展します。

研究機関ゾーン(小間番号：R)

独立行政法人や自治体が、各団体の推進する産学官連携事例や活動内容を展示します。共催の文部科学省　科学技術政策研究所が出展します。

主催者(小間記号:O)

主催の科学技術振興機構(JST)、NEDO技術開発機構が活動内容を展示します。

マッチングスペース

新技術説明会終了後、発表者と聴講者が相談・質問・意見交換を行えるスペースです。

マッチングコーナー

来場者と出展者のマッチングをサポートする商談コーナーです。仕切りを設けたクローズドなスペースですので、アポイントの待ち合わせ場所として、さまざまな商談にご活用下さい。